

大項目	中項目	新中項目	小項目	新小項目	2003 質問項目と評価尺度	改訂理由	2004 質問項目と評価尺度	改定理由	2005 質問項目と評価尺度
直接ケア	4.2.看護の質から見た設備・備品がある	4.3.看護業務の中に日常生活援助に責任を負える体制がある	4.3.1.看護師は患者の日常生活に責任を持って持っている	4.2.5.保清をするための設備・備品の利用時間に利便性がある	1) 担当の患者の看護計画の中に「清潔・食事・移動・排泄」に関する計画が含まれていますか？ 清潔の援助について ある:1 ない:0 食事の援助について ある:1 ない:0 移動の援助について ある:1 ない:0 排泄の援助について ある:1 ない:0 2) 床上患者に保清をする人が明示されていますか？ アサインメントする人と保清する人の両方が明示されている:2 アサインメントする人と保清する人のどちらから明示されている:1 アサインメントする人と保清する人のどちらも明示されていない:0	設問項目を小項目とした。	シャワー・浴室は1日のうち、何時間ぐらい開放していますか？ 12時間以上開放されている:2 8-12時間開放されている:1 8時間以下しか開放されていない:0		2005 質問項目と評価尺度 シャワー・浴室は1日のうち、何時間ぐらい開放していますか？ 12時間以上開放されている:2 8-12時間開放されている:1 8時間以下しか開放されていない:0
直接ケア	4.3.看護業務の中に日常生活援助に責任を負える体制がある	4.3.看護業務の中に日常生活援助に責任を負える体制がある	4.3.1.看護師は患者の日常生活に責任を持って持っている	4.3.1.担当患者の看護計画の中には、個別性のある清潔のケア計画が含まれている	これまでは、清潔、食事、移動、排泄をまとめて尋ねていたが、それぞれに関して尋ねることとした。評価尺度を3段階とするため、個別性のある看護計画が立てられているかどうかを評価尺度に入れた。		担当患者の清潔、食事、移動、排泄に関する看護計画についてお聞きします。 担当患者の看護計画の中に、清潔に関する個別情報と看護計画が含まれていますか？ (* 個別情報は、患者の身体情報や好みを含みます。) a. 個別情報と看護計画の両方が含まれている。 b. 看護計画が含まれている。 c. 看護計画がない。		担当患者の清潔、食事、移動、排泄に関する看護計画についてお聞きします。 担当患者の看護計画の中に、清潔に関する個別情報と看護計画が含まれていますか？ (* 個別情報は、患者の身体情報や好みを含みます。) a. 個別情報と看護計画の両方が含まれている。 b. 看護計画が含まれている。 c. 看護計画がない。
直接ケア	4.3.看護業務の中に日常生活援助に責任を負える体制がある	4.3.看護業務の中に日常生活援助に責任を負える体制がある	4.3.1.看護師は患者の日常生活に責任を持って持っている	4.3.2.担当患者の看護計画の中には、個別性のある食事のケア計画が含まれている	評価尺度を3段階とするため、個別性のある看護計画が立てられているかどうかを評価尺度に入れた。		担当患者の看護計画の中に、食事に関する個別情報と看護計画が含まれていますか？ (* 個別情報は、患者の身体情報や生活情報や好みを含みます。) a. 個別情報と看護計画の両方が含まれている:2 b. 看護計画が含まれている:1 c. 看護計画がない:0		担当患者の看護計画の中に、食事に関する個別情報と看護計画が含まれていますか？ (* 個別情報は、患者の身体情報や生活情報や好みを含みます。) a. 個別情報と看護計画の両方が含まれている:2 b. 看護計画が含まれている:1 c. 看護計画がない:0
直接ケア	4.3.看護業務の中に日常生活援助に責任を負える体制がある	4.3.看護業務の中に日常生活援助に責任を負える体制がある	4.3.1.看護師は患者の日常生活に責任を持って持っている	4.3.3.担当患者の看護計画の中には、個別性のある移動のケア計画が含まれている	評価尺度を3段階とするため、個別性のある看護計画が立てられているかどうかを評価尺度に入れた。		担当患者の看護計画の中に、移動に関する個別情報と看護計画が含まれていますか？ (* 個別情報は、患者の身体情報や生活情報や好みを含みます。) a. 個別情報と看護計画の両方が含まれている b. 看護計画が含まれている c. 看護計画がない		担当患者の看護計画の中に、移動に関する個別情報と看護計画が含まれていますか？ (* 個別情報は、患者の身体情報や生活情報や好みを含みます。) a. 個別情報と看護計画の両方が含まれている。 b. 看護計画が含まれている。 c. 看護計画がない。

大項目	中項目	新中項目	小項目	新小項目	2003 質問項目と評価尺度	改訂理由	2004 質問項目と評価尺度	改定理由	2005 質問項目と評価尺度
直接ケア	4.3看護業務の中に日常生活援助に責任を負える体制がある	4.3.4.担送患者の看護計画の中には、個別性のある排泄のケア計画が含まれている		4.3.4.担送患者の看護計画の中には、個別性のある排泄のケア計画が含まれている	2003 質問項目と評価尺度	改訂理由	2004 質問項目と評価尺度	改定理由	2005 質問項目と評価尺度
直接ケア	4.3看護業務の中に日常生活援助に責任を負える体制がある	4.3.5.床上患者に保清をすすめる人が明示されている		4.3.5.床上患者に保清をすすめる人が明示されている	2003 質問項目と評価尺度	改訂理由	2004 質問項目と評価尺度	改定理由	2005 質問項目と評価尺度
場をつくる	5.1看護チーム内の役割分担が明確になっている	5.1看護チーム内の役割分担が明確になっている	5.1.1業務調整がどのように行われているかを明示するシステムがある	5.1.1業務調整のためのシステムがある	2003 質問項目と評価尺度	改訂理由	2004 質問項目と評価尺度	改定理由	2005 質問項目と評価尺度
場をつくる	5.1看護チーム内の役割分担が明確になっている	5.1看護チーム内の役割分担が明確になっている	5.1.1業務調整がどのように行われているかを明示するシステムがある	5.1.2業務調整のための責任者が明示されている	2003 質問項目と評価尺度	改訂理由	2004 質問項目と評価尺度	改定理由	2005 質問項目と評価尺度

大項目	中項目	新中項目	小項目	新小項目	2003 質問項目と評価尺度	改訂理由	2004 質問項目と評価尺度	改定理由	2005 質問項目と評価尺度
場をつくる	5.1 看護 チーム内の 役割分担 が明確に なっている	5.1 看護 チーム内の 役割分担 が明確に なっている	5.1.2 役割 毎の業務 規定がある	5.1.3 師長 の業務規 定がある	1)師長の業務規定について 責任内容 明示されている。1 明示されていない。0 業務内容 明示されている。1 明示されていない。0 2)その他の役割の業務規程につ いてそれぞれの看護体制ごとに 必要な役割について、お答えくだ さい。 全ての役割について責任内容と 業務内容が明示されている。2 どれかの役割について責任内容 か業務内容のどちらかがない。1 全ての役割について責任内容も 業務内容もない。0	設問項目を小項目とした。3段 階にするために、2つの設問 を合わせた。これまでの調査 の得点分布は、2点(65%)、1 点(30%)、0点(5%)であった。	師長の業務規定には、責任内容 (『〇〇に責任をもつ』という表現があること)と業務内容が記載されて いますか？ a.責任内容と業務内容が両方記載 されている b.責任内容または業務内容のどち らかが記載されている c.両方とも記載されていない		師長の業務規定には、責任内容 (『〇〇に責任をもつ』という表現があること)と業務内容が記載されて いますか？ a.責任内容と業務内容が両方記載 されている b.責任内容または業務内容のどち らかが記載されている c.両方とも記載されていない
場をつくる	5.1 看護 チーム内の 役割分担 が明確に なっている	5.1 看護 チーム内の 役割分担 が明確に なっている	5.1.2 役割 毎の業務 規定がある	5.1.4 看護 体制ごとの 必要な役 割について 業務規定 がある			師長の業務規定には、責任内容 (『〇〇に責任をもつ』という表現があること)と業務内容が記載されて いますか？ a.責任内容と業務内容が両方記載 されている b.責任内容または業務内容のどち らかが記載されている c.両方とも記載されていない		師長の業務規定には、責任内容 (『〇〇に責任をもつ』という表現があること)と業務内容が記載されて いますか？ a.責任内容と業務内容が両方記載 されている b.責任内容または業務内容のどち らかが記載されている c.両方とも記載されていない
場をつくる	5.1 看護 チーム内の 役割分担 が明確に なっている	5.1 看護 チーム内の 役割分担 が明確に なっている	5.1.2 役割 毎の業務 規定がある	5.1.4 看護 体制ごとの 必要な役 割について 業務規定 がある			師長の業務規定には、責任内容 (『〇〇に責任をもつ』という表現があること)と業務内容が記載されて いますか？ a.責任内容と業務内容が両方記載 されている b.責任内容または業務内容のどち らかが記載されている c.両方とも記載されていない		師長の業務規定には、責任内容 (『〇〇に責任をもつ』という表現があること)と業務内容が記載されて いますか？ a.責任内容と業務内容が両方記載 されている b.責任内容または業務内容のどち らかが記載されている c.両方とも記載されていない

大項目	中項目	新中項目	小項目	新小項目	2003 質問項目と評価尺度	改訂理由	2004 質問項目と評価尺度	改定理由	2005 質問項目と評価尺度
場をつくる	5.2看護 師同士の 協力体制 がある	5.2看護 師同士の 協力体制 がある	5.2.1 看護 業務量に 応じた人員 配置の変 更に関する 基準があ る。	5.2.1.病棟 の業務量 が増えた ときに勤 務者数を 増やすた めに関係 する(人員 配置) 5.2.2.病棟 のスタッフ に欠員が 生じた時 に勤務者 数を増や すための 決まり事 がある	1)病棟の業務量が増えたときに勤務者数を増やすための決まり事があるかどうかについてお聞きします。 決まり事があり、明文化されている。2 決まり事はない。1 決まり事はない。0 2)病棟のスタッフに欠員が生じたときに勤務者数を増やすための決まり事がある(人員配置) 決まり事があり、明文化されている。2 決まり事はない。1 決まり事はない。0	設問項目を小項目とした。これまでの得点分布は、2点(15%) 1点(60%)、0点(25%)であった。	病棟の業務量が増えたときに人員配置を変えるための基準がありますか？ 決まり事があり、明文化されている。2 決まり事はあるが明文化されていない。1 決まり事はない。0	病棟の業務量が増えたときに人員配置を変えるための基準がありますか？ 決まり事があり、明文化されている。2 決まり事はあるが明文化されていない。1 決まり事はない。0	病棟の業務量が増えたときに人員配置を変えるための基準がありますか？ 決まり事があり、明文化されている。2 決まり事はあるが明文化されていない。1 決まり事はない。0
場をつくる	5.2看護 師同士の 協力体制 がある	5.2看護 師同士の 協力体制 がある		5.2.2.病棟 のスタッフ に欠員が 生じた時 に勤務者 数を増や すための 決まり事 がある	設問項目を小項目とした。これまでの得点分布は、2点(9.1%)、1点(27.3%)、0点(63.6%)であった。	病棟のスタッフに欠員が生じたときに人員配置を変えるための決まり事がありますか？ 決まり事があり、明文化されている。2 決まり事はあるが明文化されていない。1 決まり事はない。0	病棟のスタッフに欠員が生じたときに人員配置を変えるための決まり事がありますか？ 決まり事があり、明文化されている。2 決まり事はあるが明文化されていない。1 決まり事はない。0	病棟のスタッフに欠員が生じたときに人員配置を変えるための決まり事がありますか？ 決まり事があり、明文化されている。2 決まり事はあるが明文化されていない。1 決まり事はない。0	病棟のスタッフに欠員が生じたときに人員配置を変えるための決まり事がありますか？ 決まり事があり、明文化されている。2 決まり事はあるが明文化されていない。1 決まり事はない。0
場をつくる	5.3看護 師間で情 報を共有 したり、 働きかけ の方向性 を考える 場がある	5.3看護 師間で情 報を共有 したり、 働きかけ の方向性 を考える 場がある	5.3.1 ケア 計画の 子エック スがある	5.3.1 看護 師間で看 護計画を 見直した ための場 や機会が ある 5.3.2 看護 師間で看 護計画を 見直した ための場 や機会が ある	1)看護師間で看護計画を見直すための場や機会があるか、その記録があるか、記録はない。1 場や機会があるが、記録はない。1 場や機会はない。0 2) 1)について次の場や機会の開催日が決まっていますか？ 決まっています。2 決まっています。1 決まっています。0	看護師間で情報を共有したり、働きかけの方向性について考えます。看護師間で看護計画を見直すための場や機会があるか、その記録がありますか？ a.場や機会があり、記録がある。 b.場や機会があるが、記録はない。 c.場や機会はない。	看護師間で情報を共有したり、働きかけの方向性について考えます。看護師間で看護計画を見直すための場や機会があるか、その記録がありますか？ a.場や機会があり、記録がある。 b.場や機会があるが、記録はない。 c.場や機会はない。	看護師間で情報を共有したり、働きかけの方向性について考えます。看護師間で看護計画を見直すための場や機会があるか、その記録がありますか？ a.場や機会があり、記録がある。 b.場や機会があるが、記録はない。 c.場や機会はない。	看護師間で情報を共有したり、働きかけの方向性について考えます。看護師間で看護計画を見直すための場や機会があるか、その記録がありますか？ a.場や機会があり、記録がある。 b.場や機会があるが、記録はない。 c.場や機会はない。
場をつくる	5.3看護 師間で情 報を共有 したり、 働きかけ の方向性 を考える 場がある	5.3看護 師間で情 報を共有 したり、 働きかけ の方向性 を考える 場がある		5.3.2 看護 師間で看 護計画を 見直した ための場 や機会が ある 5.3.3 看護 師間で看 護計画を 見直した ための場 や機会が ある	設問を小項目とした。これまでの回答は、決まっている(55%)、決まっていない(45%)であった。	看護師間で看護計画を見直すための場や機会の開催日が決まっていますか？ 決まっています。2 決まっています。1 決まっています。0	看護師間で看護計画を見直すための場や機会の開催日が決まっていますか？ 決まっています。2 決まっています。1 決まっています。0	看護師間で看護計画を見直すための場や機会の開催日が決まっていますか？ 決まっています。2 決まっています。1 決まっています。0	看護師間で看護計画を見直すための場や機会の開催日が決まっていますか？ 決まっています。2 決まっています。1 決まっています。0

大項目	中項目	新中項目	小項目	新小項目	2003 質問項目と評価尺度	改訂理由	2004 質問項目と評価尺度	改定理由	2005 質問項目と評価尺度	
場をつくる	5.4他職種が集まって話し合う場がある	5.4他職種が集まって話し合う場がある	5.4.1必要に応じて他職種が集まり、話し合うことができるシナテムがある	5.4.1必要に応じて他職種が集まり、話し合うことができるシナテムがある	1)患者の看護ケアに関して、他職種が集まり話し合う場があり、その記録があるかどうかについてお聞きします。 話し合う場があり、記録がある。2 話し合う場はない。1 話し合う場はない。0 2)話し合う場を作り運営することに関して看護師は何らかの役割をとっている(メンバーの招集、連絡、記録、運営) 役割をとっていない。0	設問を小項目とした。これまでの得点分布は、2点(45%)、1点(30%)、0点(25%)であった。	看護師、医師、療法士など他職種との話し合いの場についてお聞きします。 患者の看護ケアに関して、他職種と集まり話し合う場があり、その記録がありますか？ a.話し合う場があり、記録がある b.話し合う場はあるが、記録はない c.話し合う場はない	看護師、医師、療法士など他職種との話し合いの場についてお聞きします。 患者の看護ケアに関して、他職種と集まり話し合う場があり、その記録がありますか？ a.話し合う場があり、記録がある b.話し合う場はあるが、記録はない c.話し合う場はない	看護師、医師、各種療法士など多職種との話し合いの場についてお聞きします。 患者の看護ケアに関して、多職種と集まり話し合う場があり、その記録がありますか？ a.話し合う場があり、記録がある。2 b.話し合う場はあるが、記録はない。1 c.話し合う場はない。0	
場をつくる	5.4他職種が集まって話し合いの場がある	5.4他職種が集まって話し合いの場がある		5.4.2必要に応じて他職種が集まり、話し合う場を看護師が役割をとって運営している	設問を小項目とした。出席しているだけではなく、主体的に運営の役割を担うことが質が高いと考え、評価尺度とした。	話し合う場を作り運営することに関して看護師は何らかの役割をとっていますか？(メンバーの招集、連絡、記録、運営など) a.主体的な役割をとっている b.主体的ではないが、役割をとっている c.役割をとっていない	話し合う場を作り運営することに関して看護師は何らかの役割をとっていますか？(メンバーの招集、連絡、記録、運営など) a.主体的な役割をとっている。2 b.主体的ではないが、役割をとっている。1 c.役割をとっていない。0	話し合う場を作り運営することに関して看護師は何らかの役割をとっていますか？(メンバーの招集、連絡、記録、運営など) a.主体的な役割をとっている。2 b.主体的ではないが、役割をとっている。1 c.役割をとっていない。0	話し合う場を作り運営することに関して看護師は何らかの役割をとっていますか？(メンバーの招集、連絡、記録、運営など) a.主体的な役割をとっている。2 b.主体的ではないが、役割をとっている。1 c.役割をとっていない。0	
場をつくる	5.5スタッフ間の関係性が良い	5.5スタッフ間の関係性が良い	5.5.1病棟内の雰囲気が良い	5.5.1病棟内の看護師間の雰囲気が良い	病棟では看護師同士や他の職種と気持ちよく仕事ができますか？ 1)看護師同士 非常に気持ちよく仕事ができる。3 まあまあ気持ちよく仕事ができる。2 あまり気持ちよく仕事はできない。1 気持ちよく仕事はできない。0 2)他職種 非常に気持ちよく仕事ができる。3 まあまあ気持ちよく仕事ができる。2 あまり気持ちよく仕事はできない。1 気持ちよく仕事はできない。0	設問を小項目とした。得点分布は、3点(20%)、2点(65%)、1点(15%)、0点(0%)で、気持ちよく仕事ができないと答えた人は少ないため、その選択肢を除いた3段階とした。	スタッフ間の関係性についてお聞きします。 病棟では、看護師同士が気持ちよく仕事ができますか？ a.非常に気持ちよく仕事ができる。2 b.まあまあ気持ちよく仕事ができる。1 c.あまり気持ちよく仕事はできない。0	スタッフ間の関係性についてお聞きします。 病棟では、看護師同士が気持ちよく仕事ができますか？ a.非常に気持ちよく仕事ができる。2 b.まあまあ気持ちよく仕事ができる。1 c.あまり気持ちよく仕事はできない。0	スタッフ間の関係性についてお聞きします。 病棟では、看護師同士が気持ちよく仕事ができますか？ a.非常に気持ちよく仕事ができる。2 b.まあまあ気持ちよく仕事ができる。1 c.あまり気持ちよく仕事はできない。0	スタッフ間の関係性についてお聞きします。 病棟では、看護師同士が気持ちよく仕事ができますか？ a.非常に気持ちよく仕事ができる。2 b.まあまあ気持ちよく仕事ができる。1 c.あまり気持ちよく仕事はできない。0
場をつくる	5.5スタッフ間の関係性が良い	5.5スタッフ間の関係性が良い		5.5.2他職種との雰囲気が良い	設問を小項目とした。得点分布は、3点(20%)、2点(65%)、1点(15%)、0点(0%)で、気持ちよく仕事ができないと答えた人は少ないため、その選択肢を除いた3段階とした。	他職種と気持ちよく仕事ができますか？ 非常に気持ちよく仕事ができる。2 まあまあ気持ちよく仕事ができる。1 あまり気持ちよく仕事はできない。0	他職種と気持ちよく仕事ができますか？ 非常に気持ちよく仕事ができる。2 まあまあ気持ちよく仕事ができる。1 あまり気持ちよく仕事はできない。0	他職種と気持ちよく仕事ができますか？ 非常に気持ちよく仕事ができる。2 まあまあ気持ちよく仕事ができる。1 あまり気持ちよく仕事はできない。0	他職種と気持ちよく仕事ができますか？ 非常に気持ちよく仕事ができる。2 まあまあ気持ちよく仕事ができる。1 あまり気持ちよく仕事はできない。0	

大項目	中項目	新中項目	小項目	新小項目	2003 質問項目と評価尺度	改訂理由	2004 質問項目と評価尺度	改定理由	2005 質問項目と評価尺度
インシデントを防ぐ	6.1.入浴およびトイレの設備の安全性が確保されている →削除	6.1.1.入浴およびトイレの設備の安全性が確保されている →削除	6.1.1.入浴設備に十分な手すりがある 6.1.1.1.入浴設備に十分な手すりが設置されている →削除	入浴設備の安全性が確保されていますか？ 1) 手すり 浴槽に安全にたどりつくのに十分 ² 不十分 ¹ 手すりはない ⁰ 2) 滑り止め (浴室の床にすべらない工夫がされている) 浴槽に安全にたどりつくのに十分 ² 不十分 ¹ 滑り止めはない ⁰ 3) ナースコール (十分とは、ナースコールが脱衣所と浴室にそれぞれ設置されていることをいう) 患者が使いやすい場所にある ² 患者が不十分 ¹ ナースコールはない ⁰ トイレの設備の安全性が確保されていますか？ 1) 手すり 便座に安全にたどりつくのに十分 ² 不十分 ¹ 手すりはない ⁰ 2) ナースコール 患者が使いやすい場所 ² 十分ある ² があるが不十分 ¹ ナースコールはない ⁰	最近の入浴設備に、手すりやナースコールは設置されていますか？ ナースコールは新しいか古い、その施設が新しくなっているか、その施設が古くなっているかを問う設備になってしまっている。インシデントを防ぐための設備として、浴室とトイレの設備を問うことをやめて、エビデンスがでているところから項目を設定する。	入浴設備に手すりが設置されていますか？ 脱衣所から洗い場・浴槽まで手すりが続いている ² 手すりはあるが、脱衣所・洗い場・浴槽までとぎれているところがある ¹ 手すりはない ⁰ →削除	ガイドラインに基づいている→いずれかのガイドラインに基づいている→ガイドラインに基づいていない→いずれかのガイドラインにも基づいていない		
インシデントを防ぐ	6.1.入浴およびトイレの設備の安全性が確保されている →削除	6.1.入浴およびトイレの設備の安全性が確保されている →削除	6.1.2.入浴設備に滑らない工夫がされている →削除	6.1.2.入浴設備に滑らない工夫がされている →削除	入浴設備に滑り止りが設置されていますか？ 脱衣所・洗い場・浴槽まで、滑り止りが設置されている ² あるが、浴槽に安全にたどり着くまでに設置されていないところがある ¹ 滑り止めはない ⁰ →削除	レポートを書く、またはレポートを書く仕組みや分析..			
インシデントを防ぐ	6.1.入浴およびトイレの設備の安全性が確保されている →削除	6.1.入浴およびトイレの設備の安全性が確保されている →削除	6.1.3.入浴設備にナースコールが設置されている →削除	6.1.3.入浴設備にナースコールが設置されている →削除	入浴設備にナースコールは設置されていますか？ ナースコールが脱衣所と浴室にそれぞれ設置されている ² 設置されているが、とどろくところにあたり、脱衣所と浴室のどちらかが設置されていない ¹ ナースコールはない ⁰ →削除				

大項目	中項目	新中項目	小項目	新小項目	2003 質問項目と評価尺度	改訂理由	2004 質問項目と評価尺度	改定理由	2005 質問項目と評価尺度
インシデントを防ぐ	6.1.入浴およびトイレの設備の安全性が確保されている →削除	6.1.4.トイレの設備に手すりが設置されている →削除		6.1.4.トイレの設備に手すりが設置されている →削除		削除	トイレに手すりが設置されていますか？ 便座にたどり着くのに十分？ 不十分:1 手すりはない:0 →削除		
インシデントを防ぐ	6.1.入浴およびトイレの設備の安全性が確保されている →削除	6.1.5.トイレの設備にナースコールが設置されている →削除		6.1.5.トイレの設備にナースコールが設置されている →削除		削除	トイレにナースコールが設置されていますか？ 患者が使いやすい場所に十分ある:2 あるが不十分:1 ナースコールはない:0 →削除		
インシデントを防ぐ	6.1.安全に過ごすための設備・基準が整っている	6.1.1.標創を予防するためのアセスメントシートと備品(体圧分散マット)がある		6.1.1.標創を予防するためのアセスメントシートと備品(体圧分散マット)がある		標創については、アセスメントを確実にを行い、体圧分散マットを使用することで重症化を防ぐことができる(文献1～12)がでているため、設問を設定した。	患者さんの安全を守るための設備・システムについてお聞きします。 標創発生を予防するためのアセスメントシートとマットレスが以下の中から選択してください。 a.標創のリスクを見極めるためのアセスメントシートがあり、体圧分散用マットがある。:2 b.アセスメントシートかマットのどちらかしかない。:1 c.どちらもない。:0		患者さんの安全を守るための設備・システムについてお聞きします。 標創発生を予防するためのアセスメントシートとマットレスが以下の中から選択してください。 a.標創のリスクを見極めるためのアセスメントシートがあり、体圧分散用マットがある。:2 b.アセスメントシートかマットのどちらかしかない。:1 c.どちらもない。:0
インシデントを防ぐ	6.1.安全に過ごすための設備・基準が整っている	6.1.2.転倒・転落を予防するためのアセスメントシートと教育プログラムがある		6.1.2.転倒・転落を予防するためのアセスメントシートと教育プログラムがある		転倒・転落の予防には、そのリスクの見極めと看護師の教育であるというエビデンス(文献1,13-18)があるので設問を設定した。	転倒・転落のリスクを見極めるためのアセスメントシートと教育プログラムが以下の中から選択してください。 a.転倒のリスクを見極めるアセスメントシートがあり、教育プログラムがある。:2 b.アセスメントシートか教育プログラムのどちらかしかない。:1 c.どちらもない。:0		転倒・転落のリスクを見極めるためのアセスメントシートと教育プログラムが以下の中から選択してください。 a.転倒のリスクを見極めるアセスメントシートがあり、教育プログラムがある。:2 b.アセスメントシートか教育プログラムのどちらかしかない。:1 c.どちらもない。:0

大項目	中項目	新中項目	小項目	新小項目	2003 質問項目と評価尺度	改訂理由	2004 質問項目と評価尺度	改定理由	2005 質問項目と評価尺度
インシデントを防ぐ		6.1 安全に過ごすための設備・基準が整っている		6.1.3.院内にCDC/厚生労働省/日本看護協会のガイドラインに基づいた感染防止基準がある		過程評価に対応させて、基準があるかないかを問う質問を追加した。	院内にCDC/厚生労働省/日本看護協会のガイドラインに基づいた感染防止基準がありますか？ 感染防止基準は、CDC/厚生労働省/日本看護協会のガイドラインに基づいている。 ² 感染防止基準があるが、CDC/厚生労働省/日本看護協会のガイドラインに基づいていない。 ¹ 基準がない/わからない ⁰		院内にCDC/厚生労働省/日本看護協会のガイドラインに基づいた感染防止基準がありますか？ 感染防止基準は、CDC/厚生労働省/日本看護協会のガイドラインに基づいている。 ² 感染防止基準があるが、CDC/厚生労働省/日本看護協会のガイドラインに基づいていない。 ¹ 基準がない/わからない ⁰
インシデントを防ぐ	6.1 インシデント対応システムがある	6.2 インシデント対応システムがある	6.1.2. インシデント発生時の対応システムがある	6.2.1. インシデント発生を把握している。 6.2.2. インシデント発生から報告、事後処理までの手順について明記されたものがある	1) 患者の転倒・転落が生じた際に報告するシステムがありますか？ ある ² ない ⁰ 2) 患者の転倒・転落が生じた際、どのような場合にインシデントレポートを書くのかの基準がある 3) 基準があり、明文化されている ² 4) 基準はない ⁰ 5) 転倒・転落が生じた際に発生から報告、事後処理までの手順について明記されたものがある ² 明記されたものはない ⁰	1) について「ある」の回答率が95%であるため削除する。 インシデントレポートの基準に関しては、これまでの調査では2点(40%)、1点(45%)、0点(15%)であった。インシデントレポートを書くことでインシデントが減少しないというエビデンスがでていない(文献119-22)。そのレポートを累計して分析し現状を把握し、共有することができなければ、レポートを行う意味がないと考えられるので、そのシステムがあるかを問う項目を設定した。	インシデントが発生した後の対応システムについてお聞きします。 インシデントが発生したときに書くレポートは以下から当てはまるものを選択してください。 a. インシデントレポートを累計し分析し、結果は医療従事者間に公表される。 ² b. 分析されているが、公表されていない。 ¹ c. レポートを書く仕組みが公表されていない。 ⁰		インシデントが生じた後の対応システムについてお聞きします。 インシデントが発生したときに書くレポートは以下から当てはまるものを選択してください。 a. インシデントレポートを累計し分析し、結果は医療従事者間に公表される。 ² b. 分析されているが、公表されていない。 ¹ c. レポートを書く仕組みが公表されていない。 ⁰
インシデントを防ぐ	6.2 インシデント対応システムがある					評価を3段階とした	インシデントが生じた際に発生から報告、事後処理までの手順について明記されたものがありますか？ a. 明記されたものがある ² b. 明記されたものはないが、決まり事がある。 ¹ c. 明記されたものはない ⁰		インシデントが生じた際に発生から報告、事後処理までの手順について明記されたものがありますか？ a. 明記されたものがある。 ² b. 明記されたものはないが、決まり事がある。 ¹ c. 明記されたものはない。 ⁰

大項目	中項目	新中項目	小項目	新小項目	2003 質問項目と評価尺度	改訂理由	2004 質問項目と評価尺度	改定理由	2005 質問項目と評価尺度
インシデントを防ぐ	6.1インシデント対応システムがある	6.3インシデントを防ぐのに必要な人員配置がある	6.1.3.インシデントを防ぐのに十分な人員配置がある	6.3.1.ケアを行うための看護士の数が十分ある	1) 調査月に病棟が診療報酬上の体制として申請している1看護師あたりの患者数は何人ですか? 1看護師あたり2人、4 1看護師あたり2.5人、3 1看護師あたり3人、2 1看護師あたり3.5人、1 1看護師あたり4人以上、0 2) 調査日の看護師1人あたりの看護患者割合について下記の式に当てはめては計算式によって算出した数値を示し解答してください。 看護患者数 ()人看護職員数 ()人得点=3-(看護患者数÷看護師数×10) *看護職員とは、看護師数+准看護師数である。得点を下記から選んでください。 3以上4.2未満3 1以上2未満2 0以上1未満1 0未満(マイナス)0	改訂理由 評価を3段階とした	2004 質問項目と評価尺度 インシデントを防ぐための人員配置についてお聞きします。 調査月に病棟の平均在院患者数は、1看護師あたり何人ですか? a.1看護師あたり2人以下 b.1看護師あたり2.5以上~3人未満 c.1看護師あたり3人以上、0	改定理由 1. 4という区切りも出てきたがいまのところ1看護師あたり2人以下(2人を含む) 2/2人<1看護師あたり患者数≤2.5 1/2人<1看護師あたり患者数≤2.5 1/2人<1看護師あたり患者数 0	2005 質問項目と評価尺度 インシデントを防ぐための人員配置についてお聞きします。 今月、病棟の平均在院患者数は、1看護師あたり何人ですか? a.1看護師あたり2人以下(2人を含む):2 b.2人<1看護師あたり患者数≤2.5:1 c.2.5人<1看護師あたり患者数:0
		6.1インシデント対応システムがある	6.3インシデントを防ぐのに必要な人員配置がある	6.1.3.インシデントを防ぐのに十分な人員配置がある	6.3.1.ケアを行うための看護士の数が十分ある			夜間の看護職1人あたりの患者は 何人ですか? a.1看護職あたり15人 b.1看護職あたり20人 c.1看護職あたり25人	夜間の看護職1人あたりの患者は 何人ですか? (得点化せず) a.1看護職あたり15人 b.1看護職あたり20人 c.1看護職あたり25人
インシデントを防ぐ		6.3.2 夜間の看護師の数が十分である		6.3.2 夜間の看護師の数が十分である	転倒するのは、護送患者という こと以前より護送患者を 対象にしてきた。全研究(M病 院の介入)結果から、護送患 者と看護師の割合で安全性を 問う方がよいことが明らかに なった。しかし、点数化が難し いので今後調査する目的で、 担送と護送、独歩の人数を調 べるだけにしてはどうか? → ・6.3.2は得点化せず、担送・ 護送・独歩の人数の把握だけ をする。	改訂理由 評価を3段階とした	2004 質問項目と評価尺度 夜間の看護職1人あたりの患者は 何人ですか? a.1看護職あたり15人 b.1看護職あたり20人 c.1看護職あたり25人	改定理由 試験的項目であり、 6.3.1とダブって得点す るので現時点では得 点化しない	2005 質問項目と評価尺度 担送・護送・独歩患者数を調査期間中チェックす る。→項目は置くか点数化しない。

大項目	中項目	新中項目	小項目	新小項目	2003 質問項目と評価尺度	改訂理由	2004 質問項目と評価尺度	改定理由	2005 質問項目と評価尺度
	看護に必要知識をもった看護師がいる		受け持ち患者の状態を的確に把握できる知識を備えた看護師が多くなる		看護師資格(看護師・准看護師)の構成を見ます。下記の計算式より、看護師比率を計算し、選択肢から選んでください。 看護師比率 = 看護師数 ÷ (看護師数 + 准看護師数) × 100 看護師比率 100%:4 看護師比率 85 ~ 100%未滿:3 看護師比率 70 ~ 85%未滿:2 看護師比率 40 ~ 70%未滿:1 看護師比率 40%未滿:0				
	看護要員が患者の希望に添えるスタッフを多く持っている		患者の希望に添ったケアを提供できる看護師がいる		看護師資格(看護師・准看護師)の構成を見ます。下記の計算式より、看護師比率を計算し、選択肢から選んでください。 看護師比率 = 看護師数 ÷ (看護師数 + 准看護師数) × 100 看護師比率 100%:4 看護師比率 85 ~ 100%未滿:3 看護師比率 70 ~ 85%未滿:2 看護師比率 40 ~ 70%未滿:1 看護師比率 40%未滿:0				
	看護要員が患者の希望に添えるスタッフを多く持っている		患者の希望に添ったケアを提供できる看護補助者がいる。		調査月に病棟が診療報酬上の体制として申請している1看護補助者あたりの患者数は何人ですか? 1看護補助者あたり10人以上:1 1看護補助者あたり10人未滿:0		看護補助加算はどれをとっていますか?(点数化しない) 6:1 10:1 15:1	看護補助加算はどれをとっていますか?(点数化しない) 6:1 10:1 15:1	

文献リスト

- 1 <http://www.ahcpr.gov/clinic/ptsafety>(2004年現在) 医療をより安全に:患者安全に関する医学行為のエビデンス評価.Making Health Care Safer: A Clitical Analysis of Patient Safety Practices の抄録. Agency for Healthcare Research and Quality.
- 2 Norton D, McLaren R, Exton-Smith AN. *An investigation of geriatric nursing problems in hospital London* : Churchill Livingstone;1962
- 3 Bergstorm N, Braden BJ, Laguzza A, Holman V. The Braden Scale for Predicting Pressure Sore Risk. *Nurs Res* 1987;36:205-210.
- 4 Xakellis GC, Frantz RA, Arteaga M, Nguyen M, Lewis A. A comparison of patient risk for pressure ulcer development with nursing use of preventive interventions. *J Am Geriatr Soc* 1992;40:1250-1254.
- 5 Cullum N, Deeks J, Sheldon TA, Song F, Fletcher AW. Beds, mattresses and cushions for pressure sore prevention and treatment. In : *The Cochrane Library*. Issue 4,2000.Oxford: Update Software.
- 6 Hofman A, Geelkerken RH, Wille J, Hamming JJ, Hermans J, Breslau PJ. Pressure sores and pressure-decreasing mattress: controled clinical trial. *Lancet* 1994;343:568-571.
- 7 Santry JE, Butler MK, Whyman JD. A comparison study of 6types of hospital mattress to determine which most effectively reduces the incidence of pressure sores in elderly patients with hip fractures in a District General Hospital Report to Northern & Yorkshire Regional Health Authority 1994.

大項目	中項目	新中項目	小項目	新小項目	2003 質問項目と評価尺度	改訂理由	2004 質問項目と評価尺度	改定理由	2005 質問項目と評価尺度
-----	-----	------	-----	------	----------------	------	----------------	------	----------------

- 8 Gray DG, Campbell M. A randomized clinical trial of two types of foam mattress. *J Tissue Viability* 1994;4:128-132.
- 9 Collier ME. Pressure-reducing mattress. *J Wound Care* 1996;5:207-211.
- 10 Anderson KE, Jensen O, Kvorning SA, Bach E. Decubitus prophylaxis: a prospective trial on the efficiency of alternating pressure air-mattress and water-mattress. *Acta Derm Venereol(Stockholm)* 1982;63:227-230.
- 11 Thomas DR. Issues and dilemmas in the prevention and treatment of pressure ulcers: a review. *J Gerontol* 2001;56A:M328-M40.
- 12 Aronovitch SA. A comparative, randomized, controlled study to determine safety and efficacy of preventive pressure ulcer systems:preliminary analysis. *Adv Wound Care* 1998;11:15-16.
- 13 Tinetti ME, Speechley M, Ginter SF. Risk factors for falls among elderly persons living in the community. *N Engl J Med* 1988;319:1701-1707.
- 14 Oliver D, Britton M, Seed P, Martin Fc, Hopper AH. Development and evaluation of evidence based risk assessment tool(STRAFIFY)to predict which elderly inpatients will fall :case-control and cofort. studies. *BMJ*1997;315:1049-1053.
- 15 Whitney SL, Poole JL, Cass SP. A review of balance instruments for older adults. *Am J Occup Ther* 1998;52:666-671.
- 16 Shumway-Cook A, Baldwin M, Polissar NL, Gruber W. Predicting the probability for falls in community -dwelling older adults. *Phys Ther* 1997;77:812-819.
- 17 Tinetti Me. Performance-oriented assessment of mobility problems in elderly patients. *J AM Geriatr Soc* 1986;34:119-126.
- 18 Ray WA, Taylor JA, Meador Kg. et al. A randomizes trial of a consultation service to reduce falls in nursing homes. *JAMA* 1997;278:557-562.
- 19 Cullen D, Bates D, asmail A, Cooper J, Nemeskal A, Leape L. The incident reporting system does not detect adverse events: a problem for quality improvement. *Jt Comm J Qual Improv* 1995;21:541-548.
- 20 O'Neil A, Petersen L, Cook E, Bates D, Lee T, Brennan T. Physician reporting compared with medical-record review to identify adverse medical events. *Ann Intern Med* 1993;119:370-376.
- 21 Welsh C, Pedot R, Anderson R. Use of morning report to enhance adverse event detection. *J Gen Intern Med* 1996;11:454-464.
- 22 Weingart SN, Ship AN, Aronson MD. Confidential clinician-reported surveillance of adverse events among medical inpatients. *J Gen Intern Med* 2000;15:470-477.

資料 1-2

資料 1-2 : Web 自己評価過程評価改訂箇所一覧

大項目	中項目	小項目	得点	2005評価尺度	検討事項	2004評価尺度 < > は記述を求める	検討事項 尺度のばらつき と尺度の統一、2 重得点加算の解	2003年度 質問項目と評価尺度
患者への接近	1.1. 看護師は根拠をもつて患者や家族のニーズを把握している	1.1.1. 看護師は患者や家族が望んでいる何かを知っている。	a = 3 b = 2 c = 1 d = 0	<p>* さんは、今回の入院で、どのようにになりたいと望んでいますか？具体的に、家族についてお答えください。</p> <p>例：退院までには、〇〇が改善して、△△ができるようになりたいと望んでいる。</p> <p><記述></p> <p>それはどのようになりたいにわかっただけですか？下記のの中から最も近いものを選んでください。</p> <p>a. 患者に直接自分が確認した b. 直接患者から確認した c. その患者のことでではなく一般的な患者の反応から推測した d. 知らない</p>	<p>2004年試入力回答者は、1.1.1.3.の設問内容とは書き分けていない。例を載せることで混乱を回避できる</p>	<p>< * さんが病気や入院について、どうなりたいたいと思っっているのか、具体的に、家族についてお答えください。 ></p> <p>それはどのようになりたいにわかっただけですか？あなたの自己評価を選んでください。</p> <p>a. 患者に直接自分が確認した b. 記録簿から確認した c. 直接患者から確認した d. 患者の反応や言動から察した e. その患者のことでではなく一般的な患者の反応から推測した f. 知らない</p>	<p>5. あなたは * * さんが病気や入院について、どうなりたいたいと思っっているのか、具体的に、家族についてお答えください。</p> <p>6. 患者さんやご家族が望んでいることについて、お聞きします。 * * さんがどのような情報を欲しいと思っっているか、内容を教えてください。患者の反応や言動から確認した a. 患者に直接自分が確認した b. 記録簿から確認した c. 直接患者から確認した d. 患者の反応や言動から察した e. その患者のことでではなく一般的な患者の反応から推測した f. 知らない</p> <p>評価尺度 知っている 3 確認済み 1 推測 0 知らない</p>	
		1.1.2. 看護師は患者や家族がどのような情報をほしいと思っっているのかを知っている。	a = 3 b = 2 c = 1 d = 0	<p>あなたは、 * * さんがどのような情報を欲しいと思っっているか、内容を教えてください。患者の反応や言動から確認した a. 患者に直接自分が確認した b. 記録簿から確認した c. 直接患者から確認した d. 患者の反応や言動から察した e. その患者のことでではなく一般的な患者の反応から推測した f. 知らない</p>	<p>一般的な解答をしていて、その人がいっている内容を求めるために、具体的な解答を求めようとする。例： * * さんがどのような情報を欲しいと思っっているか、内容を教えてください。患者の反応や言動から確認した a. 患者に直接自分が確認した b. 記録簿から確認した c. 直接患者から確認した d. 患者の反応や言動から察した e. その患者のことでではなく一般的な患者の反応から推測した f. 知らない</p>	<p>< あなたは、 * * さんがどのような情報を欲しいと思っっているか、内容を教えてください。患者の反応や言動から確認した a. 患者に直接自分が確認した b. 記録簿から確認した c. 直接患者から確認した d. 患者の反応や言動から察した e. その患者のことでではなく一般的な患者の反応から推測した f. 知らない ></p> <p>それはどのようになりたいにわかっただけですか？あなたの自己評価を選んでください。</p> <p>a. 患者に直接自分が確認した b. 記録簿から確認した c. 直接患者から確認した d. 患者の反応や言動から察した e. その患者のことでではなく一般的な患者の反応から推測した f. 知らない</p>	<p>6. 患者さんやご家族が望んでいることについて、お聞きします。 * * さんがどのような情報を欲しいと思っっているか、内容を教えてください。患者の反応や言動から確認した a. 患者に直接自分が確認した b. 記録簿から確認した c. 直接患者から確認した d. 患者の反応や言動から察した e. その患者のことでではなく一般的な患者の反応から推測した f. 知らない</p> <p>評価尺度 知っている 3 確認済み 2 推測 1 推測 0 知らない</p>	

大項目	中項目	小項目	得点	2005評価尺度	検討事項	2004評価尺度 < > は記述を求める	検討事項 尺度のばらつき と尺度の統一、2 重得点加算の解	2003年度 質問項目と評価尺度
		1. 1. 3. 看護 師は患者や 家族がどの ようなこと をして欲し ているかを 知っている か。	a=3 b=2 c=1 d=0	<p>* * さんがどのようなことをして欲しいと思っ て欲しいか、具体的に書いてください。患者につ いて答えられない場合は、家族についてお答えく ださい。</p> <p><記述> それほどのようにしてわかったのですか？下記の中 から最も近いものを選んでください。</p> <p>3: 患者に直接自分が確認して知っている、もしくは 記録類から確認した 2: 直接患者に確認した 1: その患者のことでなく一般的な患者の反応から 確認した 0: 知らない</p>	変更なし	<p>< * * さんがどのようなことをして欲しいと思っ ているかを、具体的に書いてください。患者につ いて答えられない場合は、家族についてお答えく ださい。 ></p> <p>それほどのようにしてわかったのですか？あなたの 自己評価を選んでください。</p> <p>3: 患者に直接自分が確認して知っている、もしくは 記録類から確認した 2: 直接患者に確認した 1: その患者のことでなく一般的な患者の反応から 確認した 0: 知らない</p>	<p>6-3) あなたは、* * さんがどのようなことをし て欲しいかを書いてください。患者について答えら れない場合は、家族についてお答えください。そ れほどのようなことですか。具体的に書いてお 書きください。 ></p> <p>それほどのような出来事があったの ですか。 ></p> <p>あなたの自己評価を選んでください。 ></p> <p>a. 患者に直接自分が確認して知っている、もし くは記録類から確認した b. 直接患者に確認した c. その患者のことでなく一般的な患者の反応 から確認した d. 知らない</p> <p>評価尺度 知っている 0 確認済み3 推測2 推測1 知らない 0</p>	
		1. 2. 1. 患者 の医学的な 側面を把握 している	a=3 b=2 c=1 d=0	<p>* * さんの看護評価は、どのような身体状態を考慮 して立てられているかお書き下さい。</p> <p>例: ○○の機能の悪化が予測されるので、○○の データが悪いので、△△が予測されることを考慮し た。</p> <p><記述> それほどのようにしてわかったのですか？下記の中 から最も近いものを選んでください。</p> <p>a. 患者或いは記録などの「事実」を、直接見て確 認し、知っている b. 「事実」を直接確認していないが、申し送りな いので、△△が予測されることを考慮した。 c. (一) d. 医学的な側面は把握していない</p>	<p>場合、立てていないことを解 答している人がいるため、どのよ うな身体状態を考慮して立てら れていますか？と変える。 考慮した項目のみを解答してい る人がいるため、模範解答をつ けてはどうですか？</p> <p>例: ○○の機能の悪化が予測さ れるので、○○が起こることを 考慮した。○○のデータが悪い ので、△△が予測されることを 考慮した。(模範の模範解答に すると真似をしてしまうの です。)</p>	<p>< * * さんの身体状態について、お書きください。 ></p> <p>それほどのようにしてわかったのですか？あなたの 自己評価を選んでください。</p> <p>a. 患者或いは記録などの「事実」を、直接見て確 認し、知っている b. 「事実」を直接確認していないが、申し送りな いので、△△が予測されることを考慮した。 c. (一) d. 医学的な側面の把握がない</p>	<p>* 1. 1. 3. 実施す ることに(0/1)の 配点があるが、 患者への接近で は、知ってはい るかどうかが重 要であるため、実 施してほし いことかどう かとどう かとする。</p>	<p>6-4) * * さんやご家族が欲しいと思っ ていることについて、どうして いますか。出来る だけ具体的に お書きください。</p> <p>評価尺度 具体的な方略 を持っている/実施している 1 " 0 持っていない</p>
1. 2. 看護 師は患者 の家族 のおかれ た状況 を把握し ている。							<p>2. * * さんの身体状態・生活の状況について 今一番気をつけていることとそれに対する看護 ケアをお書きください。</p> <p>3. * * さんの今後の通しをあなたがわかる 範囲で記入してください。</p> <p>評価尺度 合計得点で判断する ・医学的に把握している 1 ・患者の生活状況がわかる 1 ・その患者に対する看護ケアがある 1</p>	

大項目	中項目	小項目	得点	2005評価尺度	検討事項	2004評価尺度	2004評価尺度 < > は記述を求め	検討事項	2003年度 質問項目と評価尺度
		1.2. 患者の生活状況を把握している。	a = 3 b = 2 c = 1 d = 0	<p>* * * さんの看護計画は、どのような生活上の問題を考慮して立てられているかをお書きください。</p> <p>例：生活上、〇〇ができないことを考慮した。</p> <p><記述></p> <p>それはどのようなようにしてわかったのですか？下記の中から最も近いものを選んでください。</p> <p>a. 患者或いは記録などの「事実」を直接見て確認して知っている</p> <p>b. 「事実」を直接確認していないが、申し送りなどを通じて知っている</p> <p>c. (一)</p> <p>d. 把握していない</p>	<p>質問に対する解答になっっていない箇所があったため、以下の例を示す。1.2.1. の設問にあわせて、変更する。</p> <p>質問は、</p> <p>〇〇さんの看護計画は、どのような生活上の問題を考慮して立てられているかをお書きください。</p> <p>例：生活上、△△ができないことを考慮した。</p>	<p>< * * * さんの入院中の生活状況について、今一番気をつけていることをお書きください。 ></p> <p>それはどのようなようにしてわかったのですか？あなたの自己評価を選んでください。</p> <p>a. 患者或いは記録などの「事実」を直接見て確認して知っている</p> <p>b. 「事実」を直接確認していないが、申し送りを通じて知っている</p> <p>c. (一)</p> <p>d. 把握していない</p>	<p>尺度のばらつきと尺度の統一、2重得点加算の解消</p> <p>小項目を3分割し、ここでは患者の生活状況についての把握を問う。</p>		
		1.2.3. 患者に対して個別の看護ケアがある。	a = 3 b = 0	<p>* * * さんについて、今一番気をつけていることに対する看護ケアの内容を具体的に記述してください。</p> <p>例：△△を考慮して、△△を実施している。</p> <p><記述></p> <p>記述した回答の中に、個別性を考慮した記述があるかどうか確認し下記から選んでください。</p> <p>a : 個別の看護ケアが記述されている</p> <p>b : 個別の看護ケアの記述がない</p>	<p>標記とスタンダードと格別に行っているため解答しにくい。個別性というよりは、段階をそろえるために一段階上の指標を作成している。評価尺度の文章がはじめから段階づけているとが明白で、いいものを選びたいものをええなく、判断を選択させている状況である。</p> <p>評価尺度が難しいので、記述だけのまうが本当はよい。解答を眺めると、個別情報があるか教科書的な内容の2つである。</p> <p>例：△△を考慮して、××を実施している。</p>	<p>< * * * さんについて、今一番気をつけていることに対する看護ケアの内容を具体的に記述してください。 ></p> <p>あなたの自己評価を選んでください。</p> <p>a. 他の模範となり、個別の反応への対応を含めた看護ケアがある</p> <p>b. スタンダードな看護ケアがある</p> <p>c. (一)</p> <p>d. 看護ケアがない</p>	<p>小項目を3分割し、ここでは患者への個別ケアについて問う。</p>		
	1.3. 看護師は患者や家族と関わりを深めている。		a = 2 b = 3 c = 1	<p>これまでに、あなたは自分の役割を、* * * さんやご家族にどのように伝えましたか？具体的に記述してください。</p> <p><記述></p> <p>下記の中から最も近いものを選んで下さい。</p> <p>a. 自己紹介をして、自分が担当であることを述べた</p> <p>b. 自己紹介をして、自分が担当する役割や責任を述べた</p> <p>c. 自己紹介をしなかった</p>	<p>医師の関わりを深めている。自己紹介を深めている。患者に近づいている。</p>	<p><今日あなたは自分の役割を、* * * さんやご家族にどのように伝えましたか？具体的に記述してください。 ></p> <p>あなたの自己評価を選んでください。</p> <p>a. 自己紹介をして、自分が担当する役割や責任を述べた</p> <p>b. 自己紹介をした</p> <p>c. (一)</p> <p>d. 自己紹介をしなかった</p>	<p>自己の役割紹介について、もっと高いスタンダードとするために、役割と自己紹介を同じ中項目で評価し、「関係性を深めながら患者をつくり出す」というところから関わりを深めるための看護活動について評価する。今後看護師が行わなければならないことは、医師の関わりと患者との契約、看護をつくり出すこと、患者の信頼関係の教育的要素を踏まえた内容に変更する。患者の信頼関係については、医師の関わりについて検討したが、その目的の患者で調査することは難しいので、項目立てしない。</p>	<p>14. 今日あなたは自分の役割を、* * * さんやご家族に伝えましたか。</p> <p>a. はい</p> <p>b. いいえ</p> <p>評価尺度 役割を伝えている 1 " 伝えていない 0</p>	

大項目	中項目	小項目	得点	2005評価尺度	検討事項	2004評価尺度 < > は記述を求める	検討事項 尺度のばらつき と尺度の統一、2 重得点加算の弊	2003年度 質問項目と評価尺度
			<p>入院治療生活における**さんと看護師の責任と役割について話し合いましたか？話し合っていない場合は、その内容をお書きください。</p> <p><記述> 下記の中から最も近いものを選んでください。</p> <p>a: 話し合ってお互いの役割と責任を明確にした。 b: 話し合っていないが、お互いの役割と責任を看護師が伝えた。 c: 話し合っていないが、患者がすべきことを伝えた。 d: 話し合っていない。</p> <p>a=3 b=2 c=1 d=0</p>	<p>入院治療生活における**さんと看護師の責任と役割について話し合いましたか？話し合っていない場合は、その内容をお書きください。</p> <p><記述> 下記の中から最も近いものを選んでください。</p> <p>a: 話し合ってお互いの役割と責任を明確にした。 b: 話し合っていないが、お互いの役割と責任を看護師が伝えた。 c: 話し合っていないが、患者がすべきことを伝えた。 d: 話し合っていない。</p> <p>a=3 b=2 c=1 d=0</p>	<p>新項目では、協議している内容を記述するよう指示していないので、解答を見ても協議したかどうか不明確ではないが、協議したかもしれないが、協議という言葉がわかりにくいので、患者さんの意見を聞いたかどうかという設問に変更した。1.3.1の自己紹介は、1点と0点の配点で残す。</p>	<p>< **さんの入院治療生活における役割と責任についてお書きください。 ></p> <p>注)入院治療に伴う役割と責任とは、病状改善のために入院生活のルール(禁煙、外出規制など)はこの評価に含まれていません。</p> <p>その役割と責任はどのように決定しましたか？</p> <p>a. 協議してそれぞれの役割と責任を明確にした b. (一) c. 協議していないが、それぞれがすべきことを伝えた d. お互いにすることを明らかにしていない</p>	同上	<p>15. あなたは、**さんやご家族に初対面の時に自己紹介をされましたか。</p> <p>a. はい b. いいえ</p> <p>評価尺度 自己紹介をしている 1 していない 0</p>
2	2.1.患者の状況理解をすすめる。	2.1.1.看護師は、患者が欲しいと思っている情報を伝える。	<p>**さんやご家族が欲しいと思っている情報について、その情報をどのように伝えましたか？</p> <p>a. 自分が伝えた、もしくは医師が伝える場をつくった b. 間接的に伝えた(パンフレット等) c. (一) d. 伝えていない/知らない</p> <p>a=3 b=2 c=1 d=0</p>	<p>**さんやご家族が欲しいと思っている情報について、その情報をどのように伝えましたか？</p> <p>a. 自分が伝えた、もしくは医師が伝える場をつくった b. 間接的に伝えた(パンフレット等) c. (一) d. 伝えていない/知らない</p> <p>変更なし</p>	<p>**さんやご家族が欲しいと思っている情報について、その情報をどのように伝えましたか？</p> <p>a. 自分が伝えた、もしくは医師が伝える場をつくった b. 間接的に伝えた(パンフレット等) c. (一) d. 伝えていない/知らない</p>	<p>6-2)その情報を**さんやご家族にどのように伝えましたか。 A.自分が伝えた B.医師が伝える場を作り伝えた C.間接的に伝えた(例:誰かに頼んだ、パンフレットを渡した) D.伝えていない</p> <p>評価尺度 自分が伝えた 2 医師が伝える場を作った 2 間接的に伝えた 1 伝えていない 0</p>	<p>6-2)その情報を**さんやご家族にどのように伝えましたか。 A.自分が伝えた B.医師が伝える場を作り伝えた C.間接的に伝えた(例:誰かに頼んだ、パンフレットを渡した) D.伝えていない</p> <p>評価尺度 自分が伝えた 2 医師が伝える場を作った 2 間接的に伝えた 1 伝えていない 0</p>	
		2.1.2.看護師は、痛みや根拠の原因や根拠を具体的に説明する。	<p>**さんの痛みの状態について本人に説明した内容を具体的に「お書きください。具体的に本人に説明していない場合は、「伝えていない」と記述し、選択肢は「伝えていない」を選択してください。</p> <p><記述> 下記の中から最も近いものを選んでください。</p> <p>a: 自分または他のスタッフが原因や根拠を具体的に伝えた。 b: 原因がわからないのでわからないということを伝えた。 c: 具体的ではないが、おおまかに伝えた。 d: 伝えていない/わかっていると思うので伝えていない。</p> <p>a=3 b=2 c=1 d=0</p>	<p>説明の意図は伝わっている。説明も評価尺度も妥当。医学的に正しいかどうかはチェックできない部分がある。事例がわからないのは、説明に自身がないからかもしれない。患者の状況にあわせて理解を進めているため評価が下がっている。原因がわからない場合は、わからないことと伝えることは患者の権限である。選択肢a(3点)に理由があつて原因や根拠を伝えていないというのを加える必要がある。具体的に本人に説明していない場合は、「説明していない」と記入し、選択肢の「説明していない」を選択してください。(記述していない人が8割を超えているので、0を選択できるように)</p>	<p>< **さんの痛みの状態について本人に説明した内容を具体的に「お書きください。 ></p> <p>あなたの自己評価を選んでください。</p> <p>a. 具体的に原因や根拠を伝えた b. 具体的ではないが伝えた c. (一) d. 伝えていない(わかっていると思うので伝えていない場合も含む)</p>	<p>8-4) **さんの痛みの状態は本人にどのように説明していますか。 < あなたの自己評価を選んでください。 ></p> <p>a. 原因、根拠を具体的に伝えていない b. 具体的ではないが伝えていない c. 本人が原因・根拠をわかっていると認めて、伝えていない d. 全く伝えていない</p> <p>評価尺度 具体的に原因・根拠を言っている 2 伝えてはいるが内容は不明 1 伝えていない 0</p>		

大項目	中項目	小項目	得点	2005評価尺度	検討事項	2004評価尺度 < > は記述を求める	検討事項	検査項目 尺度のばらつき と尺度の統一、2 重得点加算の解	2003年度 質問項目と評価尺度
3 家族の絆を強める	3.1 家族他者ともいる場を確保する。	3.1.1 面会時間を融通できるように家族に伝える。	a=3 b=2 c=1 d=0	* さん本人や家族に、必要に応じて面会時間が融通できることを伝えましたか？ a. 自分または他の看護師が伝え、家族が承知していることを確認した b. 自分または他の看護師が伝えた c. 間接的に伝えた（入院のパンフレット等） d. 伝えていない	変更なし	* さんや家族に、必要に応じて面会時間を求める a. 自分または他の看護師が伝え、家族が承知していることを確認した b. 自分または他の看護師が伝えた c. 間接的に伝えた（入院のパンフレット等） d. 伝えていない	変更なし	家族との絆を強めるための機会の提供ができることは重要であることは質問項目として追加。	
		3.1.2 面会看護ケアの時間を配慮できるように家族に伝える。	a=3 b=2 c=1 d=0	* さんや家族に、面会の際には看護ケアの時間を調整できることを伝えましたか？ a. 自分または他の看護師が伝え、家族が承知していることを確認した b. 自分または他の看護師が伝えた c. 間接的に伝えた（入院のパンフレット等） d. 伝えていない	変更なし	* さんや家族に、面会の際には看護ケアの時間を調整できることを伝えましたか？ a. 自分または他の看護師が伝え、家族が承知していることを確認した b. 自分または他の看護師が伝えた c. 間接的に伝えた（入院のパンフレット等） d. 伝えていない	変更なし	患者にとっては、治療や看護ケアの処置の時間を融通することが望ましいことであるが、融通することによって、融通することのチャンスがない場合もある。融通したかどうかは問わない。この患者および家族について、今日でなくともよいので、自分または他の看護師が事実を伝えただろうかについて問う。	
		3.1.3 家族が待つときや、その居場所を家族に伝える。	a=3 b=2 c=1 d=0	* さんや家族に、面会の際の家族の居場所や検査等を待っている際の居場所などを必要に応じて伝えましたか？ a. 自分または他の看護師が伝え、家族が承知していることを確認した b. 自分または他の看護師が伝えた c. 間接的に伝えた（入院のパンフレット等） d. 伝えていない	変更なし	* さんや家族に、面会の際の家族の居場所や検査等を待っている際の居場所などを必要に応じて伝えましたか？ a. 自分または他の看護師が伝え、家族が承知していることを確認した b. 自分または他の看護師が伝えた c. 間接的に伝えた（入院のパンフレット等） d. 伝えていない	変更なし	患者が手術の時に待っていてよい場所をさりげなく説明したり、処置後にどこにいたらいのかわからない家族を病室に招き入れるということをねらう。	

大項目	中項目	小項目	得点	2005評価尺度	検討事項	2004評価尺度 < > は記述を求める	検討事項 尺度のばらつきと尺度の統一、2重得点加算の解	2003年度 質問項目と評価尺度
3.2.患者ケアへの参加を支援する。	3.2.1.家族の負担について把握する。		a = 3 b = 2 c = 1 d = 0	<p>**さんの入院に際してのご家族の負担についてあなたがどのように把握しているかお書きください。</p> <p><記述> 3.2.1.家族の負担について把握する。</p>	<p>記述しているものから判断できない項目である。内容に違いはないが、正直に答えていることを信用するのであれば、選択肢のみでよいのではあるか？</p> <p>家族の負担についてあなたが把握してわかりましたか？</p> <p>書かせたことの意味はないが、現在の質問の置き方であれば、質問が誘導しやすい。負担になっていることが前提としていないことでもある。</p> <p>負担がないこと、直接ないことを確認して知っている場合は、3点である。</p>	<p>< **さんの入院に際してのご家族の負担を具体的ににお書きください。 ></p> <p>それはどのようにしてわかったのですか？あなたの自己評価を選んでください。</p> <p>a. 患者や家族に直接自分が確認して知っている、もしくは記録類から確認した</p> <p>b. 直接患者や家族に確認したわけではないが、患者や家族の反応や言動から察した</p> <p>c. その患者や家族のことではなく一般的な状況から推測した</p> <p>d. 知らない</p>	<p>家族の絆を強めるためには、家族の負担の状況を理解することも重要であるため質問項目を追加。</p>	
		3.2.2.家族の絆を強めるために意図的にかかわる。	a = 3 b = 2 c = 1 d = 0	<p>**さんの療養生活の中でご家族ができてきたこと、探したり、一緒に行動していること(又はあえて一緒に行動していないこと)はありますか？あれば、その内容を具体的ににお書きください。</p> <p>例：入院中であつても家族との絆を強めるために、看護師は〇〇を行っていた(または行わないようにした)。</p> <p><記述> 3.2.2.家族の絆を強めるために意図的にかかわる。</p>	<p>絆については答えてもらえていない。</p> <p>絆を強める意図の解説をしなけれはならない。</p> <p>〇を設定。</p>	<p>< **さんの療養生活の中でご家族ができてきたこと、探したり、一緒に行動していること(又はあえて一緒に行動していないこと)はありますか？あれば、その内容を具体的ににお書きください。 ></p> <p>あなたの自己評価を選んでください。</p> <p>a. 絆を強められるよう意図的に働きかけている(実施している/あえて実施していない)</p> <p>b. 意図性をもっているが具体的に実施に至っていない</p> <p>c. ()</p> <p>d. 特に行っていない/絆を強める意図はないが、家族に手伝わってもらっている</p>	<p>家族がいない場合もある。患者の選択の条件の中に家族や重要な人がいる人を選択する。家族や重要な他者がいない天進孤独の患者は調査対象から除くことにする。</p>	<p>7. 患者と家族の絆を強めるためのケアについてお聞きします。 7-1) **さんのケアの中でご家族ができてきたこと、探したり、一緒に行動していること(又はあえて一緒に行動していないこと)はありますか？あれば、その内容を具体的ににお書きください。 () はい → 質問7-2)、7-3)、7-4) 7-6) へ進んでください。 () いいえ → 質問7-5) 7-6) へ進んでください。 7-2) その内容を具体的ににお書きください。 7-3) 何故、ご家族と一緒にしようと思つたのですか。 評価尺度 家族の絆を強める意図がある 1 " 意図がない 0</p>
								<p>7-5) 何故、ご家族と一緒にしていないのか理由があればお書きください。 a. 理由がはっきりしている b. 理由がない <理由がはっきりしている場合、その具体的な内容をお書きください。 > 評価尺度 家族と一緒にしていない ・理由がはっきりしている 2 ・理由がない 0</p> <p>7-6) 患者と家族の絆を強めるために、あなたがしていることを書いてください。 研究者の読み取り用の質問。尺度なし。</p>